



多摩★まち Cafe

ゲスト団体紹介

多摩区内で地域の寺子屋事業を展開している3つの運営主体をご紹介します。

寺子屋ひがしすげ・のぼりと（運営：NPO法人ままとんきっず）

平成27年10月から東菅小学校で「寺子屋ひがしすげ」が、平成28年11月から登戸小学校で「寺子屋のぼりと」がスタートしました。週1回の学習教室では、授業を終えた子どもたちが嬉しそうにやってきて、宿題やプリント学習に取り組みます。後半の15分間はままとんきっずならではの簡単工作やゲームをします。学年を超えたグループ学習も行います。月1回の体験教室では腹話術、茶道、和太鼓などを実施しています。どちらの寺子屋も温かい雰囲気が好評です。



みた・まちもり寺子屋（運営：みた・まちもり寺子屋）

三田小学校で寺子屋を運営しているのは学校から徒歩3分の所にあるコミュニティカフェ「みた・まちもりカフェ」のスタッフです。寺子屋は現在89名が登録し4グループに分けて行っています。寺子屋先生は三田小学校PTAのOBが中心です。

カフェの人脈を生かして学習支援教室の後に落語を楽しんだり、ヴァイオリン演奏を聞いたりしています。また、小学校と隣接する明治大学と組んで体験活動も行っています。



寺子屋南生田（運営：NPO法人ままじねっと）

「寺子屋南生田」を運営するNPO法人ままじねっとは「地域で子育てをする環境づくりとそのお手伝い」を主な目的として、子育てを応援する活動を行っています。

ままじねっとが運営するコミュニティカフェを拠点に繋がった、地域の方々との触れ合いを第一に、子どもたちが楽しく過ごせる工夫をする他、寺子屋先生・スタッフも気持ちよく参加できる雰囲気作りを大切に活動しています。

